

放射線技術課

部門の紹介

放射線技術課は診療放射線技師23名で構成され、24時間体制で放射線業務を行っています。

主な検査内容はX線撮影、CT検査、MRI検査、RI検査、透視検査、血管造影検査、心血管造影検査です。患者の負担軽減を考慮しつつ質の高い検査を行い、診療の支援が出来るよう努めています。

機器および運用を整備し、高度医療機器の共同利用のお役に立てると考えております。地域医療機関からの検査依頼をお願いいたします。

新型コロナウイルスは落ち着いてきましたが、今後も感染対策には十分に注意してまいります。

主な業務内容

- ①X線撮影(4室)：一般撮影、デンタル、マンモグラフィ
- ②骨密度測定(1台)
- ③CT検査(256列：1台、64列：1台)
- ④MRI検査(1.5テスラ：1台)
- ⑤RI検査(1台)
- ⑥透視検査(2台)
- ⑦血管造影検査(バイプレーン血管造影装置と64列CT装置のハイブリッド手術室：1室)
- ⑧心血管造影検査(2台)

特徴・強み

放射線技術課では、各部門にチーフ担当者を配置し、特にCT検査、MRI検査部門には専従の技師を配置しており、質の高い検査を心掛けています。学会や研修に参加し、知識や技術の向上に励んでいます。

また、医療放射線被ばくの管理は大きな役割だと考えており、診療に適した検査を行いつつ、放射線被ばくを低減するよう取り組んでまいりました。その結果、「医療被ばく低減施設」の認定を取得しました。福岡県では7番目、北九州市では2番目の認定となり、北九州市立八幡病院の努力の成果だと自負しております。

地域医療、救急医療に貢献できるよう、すべての救急検査に対応出来る診療放射線技師を育成し、24時間体制で対応しています。患者とスタッフの安全を第一に考え、感染対策を徹底し、診療の一助となるよう努めてまいります。

令和6年度 業務実績

R6年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一般撮影	2,649	2,841	2,763	3,152	3,001	2,507	2,699	2,761	3,206	3,293	2,826	3,161	34,859
透視	127	147	134	147	134	135	143	153	120	134	135	137	1,646
CT	780	799	787	851	787	740	730	804	902	948	826	831	9,785
MRI	216	252	225	239	195	224	244	252	233	220	201	231	2,732
RI	33	21	25	16	15	33	25	19	23	22	15	25	272
血管造影	1	1	4	3	1	5	1	3	5	2	0	2	28
心カテ	17	16	19	20	15	18	20	21	29	26	22	22	245
MMG	12	4	7	8	6	10	10	12	8	5	4	16	102
骨塩	29	24	20	27	26	26	41	15	29	18	20	27	302

現在のスタッフ資格認定状況

専門資格名	人数
第1種放射線取扱主任者	5名
検診マンモグラフィ撮影認定	2名
磁気共鳴専門技術者	3名
X線CT認定技師	7名
Ai認定	2名
画像等手術支援認定	4名
救急撮影認定技師	2名
放射線管理士	2名
放射線機器管理士	1名
医療情報技師	1名

スタッフ紹介



放射線技術課 課長
榎林 斉
くねばやし ひとし